

正誤表

『口腔癌取扱い規約』第2版第1刷（2019年3月31日発行）、第2刷（2021年10月20日発行）に誤りがございました。下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

2022年4月20日

金原出版株式会社

記

頁	訂正箇所	誤	正
69	上から16行目	増殖性疣贅状白板症 <u>Multifocal epithelial hyperplasia</u>	増殖性疣贅状白板症 Proliferative verrucous leukoplakia

以上

正誤表

『口腔癌取扱い規約』第2版第1刷（2019年3月31日発行）に誤りがございました。下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

2021年11月4日

金原出版株式会社

記

頁	訂正箇所	誤	正
2	側注：上から3行目	詳細は解説 <u>p.XX</u> を	詳細は解説 pp.34~38 を
11	側注：上から2~3行目	放射線療法 <u>(p.17)</u> ,	放射線療法 (p.18) ,
13	本文：上から3行目 歯原性癌肉腫のICD-Oコード	<u>8980/3</u>	9342/3
26	本文：上から4~6行目	<u>最小生存率</u> (消息不明例をすべて生存とみなす), <u>最大生存率</u> (消息不明例をすべて死亡とみなす)	最大生存率 (消息不明例をすべて生存とみなす), 最小生存率 (消息不明例をすべて死亡とみなす)
27	本文：上から5行目	観察開始の <u>観察者数</u> に加え,	観察開始の 対象者数 に加え,
67	上から10行目	(部位については <u>p.XX</u> 参照)	(部位については pp.34~38 参照)
70	下から9行目 歯原性癌肉腫のICD-Oコード	<u>8980/3</u>	9342/3
85	表5 3分類法 上から5行目	<u>高異型度異形成</u>	高度異形成
85	表5 2分類法 上から3行目	<u>高度異形成</u>	高異型度異形成
93	下から7行目	(<u>pp.104~107</u> 参照)	(pp.104, 105 参照)
100	下から3行目	Pn1a : 侵襲が軽度の場合	Pn1a : 侵襲が軽度の もの
154	下から3行目	<u>重複癌</u> の有無	重複がん の有無

以上

正誤表

『口腔癌取扱い規約』第2版第1刷（2019年3月31日発行）に誤りがございました。下記のように訂正し、お詫び申し上げます。

2019年4月17日

金原出版株式会社

記

頁	訂正箇所	誤	正
第2版序	2頁目 下から1行目	森 泰昌 柳下 寿郎	森 泰昌 柳下 寿郎 矢田 直美
49	図 29 タイトル 2行目	(図 <u>27</u> と同症例)	(図 <u>28</u> と同症例)
61	図 45 タイトル 1行目	(図 <u>43</u> と同症例)	(図 <u>44</u> と同症例)
62	図 47 タイトル 1行目	(図 <u>45</u> と同症例)	(図 <u>46</u> と同症例)
64	図 52 タイトル 1行目	(図 <u>50</u> と同症例)	(図 <u>51</u> と同症例)
83	表 3 右下の項目	Oral intra <u>epitjhelial</u> neoplasia	Oral intra <u>epithelial</u> neoplasia

以上